THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻 第壹號

大正七年一月一日臨時發行 (毎週金曜日發行) 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

新年號

□良き種子を蒔け……小橋三四子
□戰爭と婦人 醫學博士 永井潜
□挿畫「郷土のジャンダーク」谷洗馬
□飼鳥の表情を見て嫁を貰ふ地方……谷洗馬
□傾聽すべき言葉……愛城生
□我が樂界に咲き出づる名花……但子
□めでたく〳〵の極つた園遊會……記者
□學校印象記「音樂家の出る第一高等女學校」……記者
□米國都會の市場を見て……松原まさ代子
□手帖から—△おぶひ半纏△半襟のこと……大村嘉代子
□我は日の子なり……瀬田新雲
□春の遊嬉……木内愛子
□母の工夫した玩具「鈴の輪」……ガンドレット恒子
□寒中の水……藤井かう子
□雑煮のあと……櫻井ちか子
□子供の智慧……
□オハナシ「日の神の禁」……安中花子
□話のたね—△馬石の話△エスキモーの年……記者
□消息—△南洋の家より(高月千代子)△医薬式な濟ませて(三角錫子)
□小說「手紙」……渡邊氏子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹賀新年

マツダランプ

神奈川縣 東京電氣株式會社 川崎町

電話 川崎、五〇、一〇一、一〇二、一〇三、一〇四

販賣部出張所 上海 大連 札幌 仙臺 福岡 門司 名古屋 大阪 東京

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹賀新年

大阪市南區天王寺小宮町

廣岡淺子

謹賀新年

東京芝區高輪南町三十三番地

男爵　森村市左衛門

謹賀新年

東京麹町區四番町

三輪田眞佐子

三輪田元道

同　秀子

謹賀新年

東京赤坂區新町三丁目四十六番地

矢島楫子

謹賀新年

東京赤坂檜町三番地ノ八

山脇玄

同　房子

謹賀新年

東京麹町區土手三番町

嘉悅孝子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の曙光をのぞむ
新年をわけて御壽ぎ申候

男爵夫人 佐藤志津子
東京府下巣鴨町上駒區二三二

村井吉兵衛
同 薰子
東京市麹町區永田町一丁目十七番地

井上秀子
東京府下高田村巣鴨臺地三五四五

山本多喜子
東京府下池上字堤方

廣岡郁子
大阪府下東成郡天王寺村二六五八

田中千代子
東京市麹町區三番町七十四番地

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の曙光をのぞむ
新年をわけて御壽ぎ申候

鳩山春子
東京小石川區音羽七丁目十番地

吉岡彌生
東京麹町區飯田町四丁目

女醫 前田園子
東京牛込區北山伏町十二番地

大妻技藝學校長 大妻コダカ
東京麹町區上六番町七番地

女醫 藤井かう子
東京本郷區彌生町二番地

女醫 杉田鶴子
東京本郷區湯島新花町三十九番地

野村美智子
横濱市本町一丁目廿番地

東京市本郷區駒込神明町三六六
法學士 辯護士 特許辯理士 中村秋三郎
電話小石川一一〇六

松宮しん子
東京牛込區市ケ谷田町二丁目廿一番地

奥宮加壽子
東京小石川區雑司ケ谷町百十五番地日本少年寮

荻野佳子
東京府下大久保百人町一番地

黒澤都留子
名古屋市東區高岡町二丁目七番地

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

賀正
東京赤坂區青山穏田四番地
久留島武彦

賀正
東京麹町區飯田町四丁目三十二番地
喜多文子

賀正
東京芝區白金今里町九十七番地
青木しん子

賀正
東京芝區西久保町二十五番地
廣瀬艶香

賀正
京都市上御靈馬場町
安川篤子

賀正
大阪市南區天王寺悲田院町
星野須磨子

賀正
大阪北濱三丁目松岡病院內
松岡つな子

賀正
仙臺市片平丁六十一番地
岩崎知子

賀正
兵庫縣明石郡鹽谷境川
直木絹子

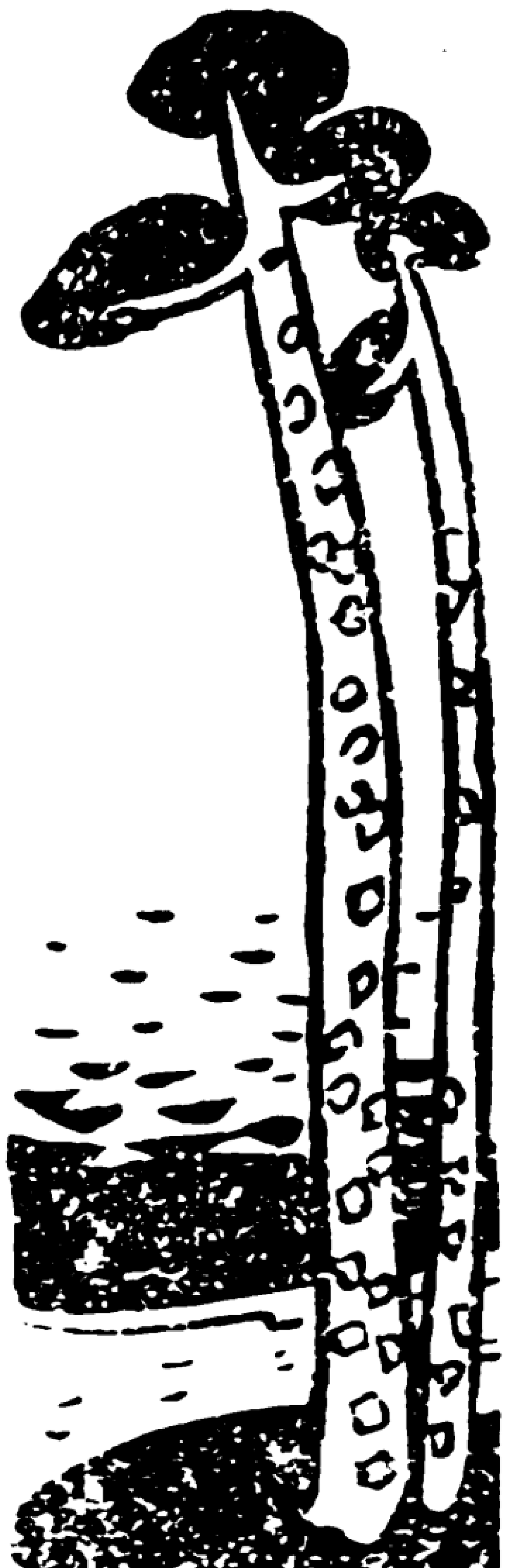
賀正
東京府下中野町字中野一〇二一
上中八重野子

賀正
大阪市中之島六ノ六婦人ホーム
林歌子

賀正
名古屋市東區高岳町二丁目七番地
黑澤つる子

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

良き種子を蒔け



□爽やかなこの朝た
年はまた新らたになりました。爽やかな朝たに遇つたやうに、醜く、汚なく、疲れたものを凡て葬り去つて、漲る元氣を湛へつゝ、前途の希望を仰ぐ年頭に起つて居ります。來らん月日はやがての秋に、望むがまゝの收穫を與へんとして、双手を開いて、私共の蒔く種子を受けんとするが如く、瑞々しく、若やかに展開されて居ります。私共は今や蒔かうとする種子を用意して、神聖な勞働に赴かねばなりませぬ。

□大地の不断の働らき
世界は廿世紀の努力によつて築き上げた文明に大なる缺陥を感じて、歐洲の大戰亂を釀し、三年に亘つて、なほ破壊、殺戮を續け、雅びやかな都市は今や血腥き荒野と化し去らうとして居ります。空には飛行機あり、海には潜航艇あり、自然をもなほ征服して、悉く破壊の魔の手を延ばさうとして居ります。然し大地はこの騒亂を外に、恒に、種子を育み、芽を生へ、花をつけ、果を結んで、倦むことを知りませぬ。私共は空なる事を思ひ煩ひ、灰に化し去る無益な仕事に齷齪する事を避けて、この大地と共に不断の働らきを續けたいものであります。

□能率増進の第一義
文明は人を多忙にして、睡眠の時間を奪ひ、食事の時間を削つてもなほ足らずして、働らく時間を二乗三乗の値にせんとして、能率増進の法等が頻りに稱へられて居ります。而して他方には一般に數億圓と數千の人命を犠牲にして、飽くことを知らぬこの上ない不經濟の戰亂を敢へてする矛盾が營まれて居ります。能率増進にして、もし其の源に溯つて説かうとするにはこの矛盾を生まぬ種子を蒔くことが大切であります。

□私共は種子蒔く人
私共の日々は種子蒔きであります。良かれ惡かれ何等かの種子を蒔いて居ります。然し同じく其の報酬を取るのならば、良い種を選んで蒔くことに務めたいものであります。私共は時に茨を蒔いて、葡萄を得られぬを嘆く愚かな事を繰り返へして居ります。或る醫師が云はれるのに、人間は殆ど凡ての人が壽命を完うして居られぬ、それもその害で、普通の健康者を診察しても、身體内に故障を見出さぬ事は、實に稀れであるとの事でありました。この潜める病源は、時々刻々その禍ひの根を張り遂に不自然に人命を奪つて終うと同様カイゼルの胸に宿つた暴戻な霊は遂に全世界の平和を破り、幾多の人命を害ひ、驚くべき惨禍を齎らしました。日に夜を繼いで働らく人の働らきにも、もし不純の一分子があれば其の勞苦は徒勞に終るのみならず、却つて人を災ひする惡を育つるに等しいと申さねばなりません。

□當年の好況の蒔く種子
今や日本は未曾有の好況の中に年を送迎しました。嘗て無き正貨の流入は、自ら四方を潤して、勞働者等迄景氣づいて居ります。それと共に年末年始の市中に泥醉者を見る事も、近年稀れであります。瞬時の快樂を貪る爲めに、金を費し、何を贖ひ得でありませうか。自らの身體

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の不健康、社會の風紀の紊亂、子孫の劣等な心身等、思ふも痛ましき災禍の數々を身につけつゝあるのであります。幾年か後の日本は、後ろを顧みて、當年の好況がなかつたならばと嘆かずば、幸ひであります。

ロアブラハムの如く

私共は年頭に起つて、殊に我が身、我が家族、我が國家の幸運を祈らるゝのであります。其の祈りに答へらるゝ聲は「良き種子を蒔け」といふにあります。

昔アブラハムとロトが其の勢力爭ひを避けて、埃及の地を分割しやうとした時に、ヨルダンの低地の豐穰の地は、ロトの望むが儘に悉く與へ去つたアブラハムは、自ら瘠地を甘んじて受けました。アブラハムは行く所として先づ築いたのは、神を崇める祭壇でありました。其處に我意を離れて、靜かに神聖な聲に耳傾けつゝ、其の働らきを續けたアブラハムは、其の晩年の只獨り子のイサクをさへ、神の召し給ふ時は、これを捧ぐるに憚らなかつたのであります。而してなほ神の愛を信じ、其の義を讃美しつゝ歩んだ彼れの末に、救ひ主は生れたのでありました。豐かな天惠に馴れ、淫逸な生活を送つたロトは、早くもソドム、ゴモラの滅亡に終つて居りますロトは賊に我が生涯のみならずソドム、ゴモラの全市民の生活を徒勞に歸する種子を蒔きました。アブラハムの神意を含んだ純乎たる種子は、天地と共に無窮に成長繁茂して、止む事を知りませぬ。目前不利なるが如く、力無きが如くあつても、私共は浮雲の如き輕佻な文化に煩はさるゝ事なく、常に心を潜めて眞正な種子を蒔く働らき人でありたいと思ひます。こういふ人の前には、自ら幸運が啓かれて參る事は必ずであります。

（三四子）

時事週評

ロ米國の禁酒案可決　米國議會は十八日禁酒案を可決しました同案が憲法修正案となるには七箇年以内に於て、米國各州の四分の三の批准を經るを要するのであります。そして目下同國四十九州の中二十九州まで禁酒令を厲行し、殘りの二十州中でも主要な都市各自が禁酒令を布いて居りますから、現今の米國は事實上立派な禁酒國であります。ウヰラード孃の五十年前の理想は、今や米國に實現せんとして居る事は、正義を叫ぶ者に、希望を與へることであります。

ロ飛行將校の素行調査　先頃開かれた所澤航空會議に於ては、砲兵工廠側に於て大飛行失敗の責は、日頃職務を忘れて放蕩に耽る飛行將校の修練怠慢であるからであると主張し、飛行隊側は機械の製作不完全であるからだと反駁し、結局双方の言分に付き、愼重なる調査を遂ぐる事として會議打切りとなりましたが、其爲め航空隊にては操縦將校の素行調査を開始したと傳へられます。一騎打ちの飛行機に於て鮮やかに全人の修養の大切なるを思はせられます。

ロ遺傳學講座の新設　大阪の野村德七、同實三郎、同天五郎の三氏は亡父母の年忌記念として金六萬圓を東京帝國大學に寄附し植物學科に於ける細菌學を基礎とする遺傳學の講座新設資に充てられん事を出願し其許可を得ました。遺傳學講座は外國にも正式に置かれてないさうです。富豪がかういふ深みのある事業に、金を投ずるやうになつた事は、日本の進歩と申さねばなりませぬ。

謹みて新年の御慶を申し御祝福のいや豐かに加らこんことを祈り上候

婦人週報社
小橋三四子
同人一同

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戰爭と婦人

悲哀の齎らす知識に醒めよ

醫學博士　永井潜

口歐羅巴の蘇生

年は去り年は來りて茲に又新らしき春を迎へることになりましたが、併し戰爭と云ふ恐ろしき血腥き背景は猶ほ何時迄も引き續いて吾等の生活に著しき影響を與へて居ます。屠蘇の杯を傾むけて、一國一家の泰平を壽ほぐ間にも、遙かに西歐の慘憺たる天地を想ひやらずには居られません。

『悲哀は知識である』と哲人は申しましたが、眞に其の通であります。夫の國の人々は、此の有史以來の大戰爭てふ悲哀に遭逢して多大の知識を得ました、爛熟せる文明に醉はんとした者醉つた者、皆な此の一撃に逢つて頓に覺醒致しました。彼の人人は、外に大敵と戰ふのみならず、内にあらゆる艱苦と闘ふことを教へられました。勤儉力行は頭より足の尖端迄沁み亘りました。一片の「パン」一杯の茶も、疎そかにすべからざることを、つく〴〵會得致しました。實に老いたる歐羅巴を若返らしめ、之に潑剌の生氣を與ふる者は今度の大戰爭であると言はれて居ります。

馬の名人畫家谷洗馬畫伯筆の
馬上のジャンダーク

口至難な人の補充

之を婦人の生活に鑑みて見るも實に非常な感興を起さずには居られません。『弱き性』も茲に非常に強い者となりました、或は看護に、或は救急に、或は農事に、或は教育に、或は交通機關に、乃至之兵器彈藥の製造に迄、婦人のか弱き手は目覺ましく活動して居ます。夫の國の婦人の、いざと云ふ時の働き振は、誠に敬服の外はありません。中にも今回の大戰が、婦人の生活に著しい影響を

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

與へたのは、結婚育兒の問題であらふと思ひます、軍資や、兵器や、糧食や、其の補給の大切にして且つ困難なることは言ふ迄もないことでありますが、併し尤も大切で且つ尤も困難なることは、『人』の補充であります。獨乙にせよ、佛蘭西にせよ、此の問題の爲に如何に頭を惱まして居るかは、想像の外であります。

□人口問題の解決

さらぬだに歐洲の諸文明國では、生活難に伴ふ晩婚とか、晩婚に伴ふ花柳病の增加とか、自我主義に伴ふ産兒の制限とか、種々なる原因から生産率が近來年々低下して來て、之には心ある者をして頗る憂慮せしめて居たのでありますが、今回の大戰によつて、此の問題の解決は焦眉の急務となつて參りました。そこで之を救濟すべく、國家としては、或は相當の年齡に達して婚嫁せざる者より税を取りて結婚を奬勵するとか、或は子なき夫婦に課税して之を以て子ある兩親を保護するとか、色々の法案が愼重に研究されて居りますし、又公論としても一夫多妻を許すべしとか、私生兒を保護すべしとか、種々の議論が出て居ります。勿論此等は道德、倫理、宗教等の諸方面に關聯を有することでありますから、輕々に之を斷ずる譯には參りませんが、兎に角如何に此の問題の解決に熱中して居るかゞ推察されます。又た一面、個人としても目前の自己の安逸を貪らんが爲に、人爲的避姙によつて一兒制二兒制の如き不自然なる行爲を敢てした者は、今や老境に入つて懸換なき子供を失ひ盡くして非常なる寂寞を感せねばならぬ慘な目に逢はされて悔恨の念始めて切なる者があり、所謂天罰恐るべき者であることを沁み〴〵感ずる樣になつて參りました。斯くて此の個人的自覺と、國家的施設とによつて、恐らく此の大切なる人口問題も解決の緒に就くことゝ考へられます。夫の戰線にある兵士に、時々歸休を許され、而かも此の間に姙娠や結婚が行はるゝ樣な機會が與へられて居るのも、全く此の問題の解決を資くる爲に外ならぬのでありまして、國家の立場からすると實に、眞面目な大切な休養であります。

□毒杯を受け繼ぐ者

斯の如く歐洲の諸強國の人民が此の大戰爭の悲哀によつて、所謂『世紀末の惱』に捉はれ、頽廢し墮落せんとせし危機に於て、茲に蘇生奮起せんとしつゝある時に當りまして、我が邦の狀態は如何と見ると、實に嘆息に堪へぬ事ばかりであります。物質主義、利己主義は至る所に跋扈し、殊に近時成金輩の浮雲の富や、勞働者の需用と賃銀との增加や、上下相待つて安逸驕奢の風を釀し、丁度歐洲文明國の人々が蘇生奮起せんとしつゝあると正反對に、吾國民は、今や彼等の飲みさしたる毒杯を受けて之に醉はんとしつゝある有樣であります。殊に謬られたる自由思想が、西洋の軟文學によつて滔々吾邦の靑年子女を荼毒し、自己の逸樂の外、家あるを知らず、國あるを思はず、男子は國家の犧牲たることを以て恐となし、婦人は育兒を以て恥となす底の思想も、餘程廣がつては居ないかと危まれるのであります。若し此の勢を以てせば、吾邦の前途は如何でありましやうか、實に寒心に耐へぬ次第であります。

□眞の新らしき婦人

皇風は大八洲の外に洽ねく長閑なる春の光に包まれながらも思は常に恐ろしき背景に向つて馳せて居ます。そうして、此の悲哀が齎らす知識の如何計り大なる者であるかを感じ、又此の知識によりて蘇へれる人々の今後の活動の如何に目覺ましかる

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

べきかを想像して見ると、吾邦の前途に對して、憂の眉を顰めずには居られません。心あらん婦人は、又必ずや此の悲哀より受くべき教育を十分に看取せらるゝことゝ信じます。而して斯の如き婦人こそ、眞に自覺せる婦人、新らしき婦人であると尊敬致したいのであります。

飼馬の表情を見て 嫁を貰ふ地方

—婦人に飼はれゝば溫順な性質になる—

谷洗馬

▲日本といふ國は昔から馬を愛した國です。其筈です、馬が無ければ戰爭は出來ない、巴御前は春風といふ馬に乘つて戰功を奏し、板額は鳥坂に馬をどらせて戰ひました。斯樣に昔の婦人は、一通り馬のたしなみを持て居ました。今日活動寫眞で外國の婦人が、騎馬に鞭打つてゐる姿を見て、人々は感心し且つ驚いて居りますが、日本の昔の婦人はもつと偉つたではありませんか。只今日の日本婦人が意氣地が無くなつたといふまでの事です。

▲今日の日本婦人は愛馬心が皆無です。愛するどころか猛獸視して、獅子か虎かの如くに恐れ扱つて居ります。此樣な婦人の觀念は、やがて育てる子供に迄及んでしまつて居るのです。西洋には有名な、馬の本でブラック、ビウテーといふのがあります。婦人達はそれを愛讀して、馬に對する智識を得、子供に語ります。猫や犬等の家畜と同樣馬を可愛がつてゐますから、自然と上等な馬が出來るのであります。馬の產地である東北の馬は性質が極溫順であります。これは婦人が常に接近して馬のお話をしてゐるからであります。嫁を貰ふのにも先づ厩へ行つて見る、馬がやさしい表情をして居る家庭は必ずよい、これは眞實です。どうか今年の午年を期して日本婦人が馬を愛して下さる事を希望いたします。

▲今日我國の閨秀畫家は素人の氣に入る樣な美人畫許り描いて居る。佛の婦人ロサボヌールは七年間男裝をして、牧場に入り浸り、有名な馬市の畫を描き上げました。英のレデー、バツトラーはチーターローに於ける戰畫を描きました、しかもそれが白馬で騎兵を乘せて眞向に成つて居る最も描きにくい處の畫であります。これは極めて明細に調べて描いた名畫として殘つて居ります。斯樣におううでに、婦人も殿方と馬といふものに強い興味と研究とを重ねて居りますのに、徒に日本の女流畫家は、美人さへ描けば事足れりとつて居るやうです。戰はさもあれ、せめて馬でも、趣味を以つて書いて欲しいと思ふのであります。

傾聴す可き言葉（七）

愛城生

「誠實なる善行は、如何に微細なりとも、決して消滅する事なきを確信するが故に、吾れは旺盛なる心を以て、唯々我が最善と思ふ事々を實行して更に憚る處なし」

ヘレン・ケラ

噂

▲谷洗馬畫伯の馬に就ての逸話は非常に澤山あります。妻君を貰ひに行かれた時も、獨り愛馬に跨つて、「お宅の娘を下さい」と自家談判を申込まれた。▲かうして貰つた妻君に、結婚後幾年、只一つ買つて與へたものは、鼈甲の簪一本でありましたと。

▲幸田延子女史の謹譜し奉つた明治天皇御製の歌は、近く日本で公にされませうが、この歐州の大戰亂が平和になつた曉は、英國の出版界に紹介して世界に其の妙技を傳へたいと、岩本氏は企圖して居られます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我が樂界に咲き出づる名花

畏くも先帝陛下の御製に謹譜し奉りたる幸田女史

＊＊我が國音樂界の泰斗幸田延子女史が、畏くも明治天皇の御製「蘆間舟」及び「天」に謹譜し奉つたといふ事は、世廣しと雖未だ誰人も知る由が無かつた。女史は、明治天皇御在世中は、東宮御用掛として、現皇后陛下に奉仕せられた。先帝崩御ましましてよりは東宮御用掛を拜辭して茲に永年奉仕の御禮として、何をか記念を殘し參らせんとせられ、女史畢生の心血を注いで、先帝の御製二首に謹譜し奉つたのである。それを携へて參內し、親しく皇后宮に奉つたのは、大正三年花咲く春であつた。かくて女史畢生の秘曲は九重の奧深く、襟裡のうちを慰め奉つたのである。雲の上いとも深く捧げまつりし秘曲の、民草は知るよしも無いのであつた。

自邸內の樂堂に在る幸田延子女史

＊＊然るに時も時、其時は如何なる時であつたらう。何思ひ出でゝか、女史の手はピアノに觸れた。やがて私かに奏づる秘曲は微かにある人の耳朶に入つた。ある人とは久しく女史に師事したる岩本捷治氏であつた。渴したる者の潤ひを覺えし如く、岩本氏は其妙技にしばし恍惚とし、驚嘆し且つ憧憬し、其秘曲を世にあまねくせられん事を懇願された。さはれ皇后陛下の御手許に御秘藏遊ばさる樂譜を、いかでか女史は宜なう色も無かつた。女史苦心の名曲を天下に秘むるは樂界の恨事であると絶叫した岩本氏は、微衷を訴ふべく、永年明治天皇に奉侍し、宮中の信任最も厚き、下田歌子女史に計つた。其意を諒として宮中に懇願せられた下田女史の勞に據りて、今や九重の秘曲は近く世に公にせられんとしてゐる。眞に樂界の慶事である。

＊＊記者は某日此光榮に輝く、我國唯一の女流作曲家の感想を問はんとて、麹町紀尾井町の御門を入つたのである。古い〲標札は辛じて女史の名前を探り讀まれた。稽古中とみえて妙なるピアノの音が絶えず洩れて來た。とりつぎの老媼が記者の來意を聞きとつたが、再び出で來た時は只今稽古中だから他日との事であつた。記者は再び媼に、再訪の日を約さうとした。折しも左の襖がさつと開いて、快活な女史の笑顏が玄關へ現れた。

『一體何でございますか……アヽ先帝陛下の……今稽古中な

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

んですよ。明日はお客をしなければなりませんし……』

『随分御多忙ですこと

『エヽいつもなんです

『譜はいつお作りになつたのですか』『あれは大正の元年なんです』

＊＊

記者の話が少々長びきさうなので、女史はぴつたりと畳の上に細かい格子お召の膝を据えられた。ピアノはとぎれ／＼に鳴つてゐる。

『そんな事を發表する事は困りますね、第一お上でお嫌ひになりますし、私も他の事と違つてお上に關係のあることですし、現に只今でもお上に奉仕して居る身でございますから、發表してやらうといふ思召は有難いのですが、どうぞ誤解のない樣に願ひます。』

『先帝から特に思召があつての事でせうか』

『イヽエ／＼どうしてさう間違へられては困ります。只私が新聞などで、先帝の御製を拜誦して、感嘆のあまりものしたのでございます』

＊＊

『よく天才家が作曲せられるのに、不思議な力――例へば夢とか不可解な暗示などがあるさうですが』神聖なるミウジックの折々にしてかゝるためしのあると聞きし記者は、心に浮ぶまゝに問ふたのであつた。女史は眞白い手を口許にあてゝ快活に笑はれた。『夢に鶯の聲を聞く樣ならいゝのですけれど、平凡な私には何の囁きも聞く事は出來ませんでした。たゞ謹んで一心に考へ、一心に研究したといふ事は事實です。……時日ですか……サア半年位はかゝりましたらうか。けれども私はそれが專門であつて半年中考へてゐたといふ譯ではありませんから、半年だから一週間だからつて、其價値に別のありやう筈はありません』眞面目なしかも謙遜な女史の心持は、よく記者に了解する事が能た。慶たき新年の空に、女史の心血の注がれた名曲が發表せられる曉は、更に斯界に花をかざす事であらう（佳子）

慶た／＼の重なつた園遊會

―茅ヶ崎南湖院のクリスマスの日―

▲篩に掛けた樣な細かい白い砂道が、白く桑畑の間をうねつて居る。繪の樣な松原を間を、のどかな心に歩いて行つて、青いひよろ／＼松の間に、白く高く聳り立つた南湖院の建物の前に立つたのはひる近かつた。

▲「醫王祭」アーチに現れてる字の如く、今日しも――廿五日クリスマスの祝賀を兼ね、第十七回の醫王祭、第十九回の看護婦卒業式、及び當院の主人高田博士夫妻の銀婚式等慶た／＼の重なつた園遊會が、此病院の中に擧行せらるゝのである。

ストーブに温められた醫王堂には、既に數百の來賓が、かたづを呑んで正面に目を注いでゐた。壇上には日曜學校の小さき人々が、美しく飾られたクリスマス樹を前にして、對話や獨唱をしてゐる、博士の五男である正善君が、博士の稿に成る「醫王の祈禱」を一句も違はず流暢に演じ終つたのには、大人達は少からず感服した。醫王祭終つて、一同は野外食堂に樂しい晝食を執つたのである。

▲左手の海には房總の山が手にされさうに浮び出て居る、波は靜に水は紺碧である。雄大な自然、美の境、まして高田博士の愛さ技術さに、援はれ得ぬ患者があらうか。砂原の中には海氣室が飛び／＼に建つてゐた。

▲來賓は美しい背景の中に和洋の料理を詰めた折を開いた。玄米の小豆飯である。あまざけ、おでん、やき芋、豆乳などの模擬店も相應に賑はふ。自然に溶け入つた園遊會である。博士の温顔は欣然として、會衆の萬歳の聲の中に笑んで居た。かくて終日を樂しんだ會衆は夕方近く散會した。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女學校印象記

(一) 音樂家の多い第一高等女學校

▲短かい袴と光る靴、過ぎこし昔を思ひ浮べつゝ、學校印象記を書かうと思ひ立つた記者は、先づ第一に、下谷竹町に電車を乘り捨てゝ、汚い溝に添つて行く府立第一高等女學校へと足を向けた。寒い風の日である。白いエプロンに包まつた學生が二十人許り、お料理の練習と見える湯氣を圍んでゐるのが遠くに見える。三十年の歷史を疊み迄んだ古びた校舍の中は青ペンキの古ぼけた教室が棟を並べて居る。でも掃除はよく屆いて居た。

▲時間中の靜けさを破つて名物先生市川教頭が、應接間の扉を開けられた。其應接間もほんの名許りで、汚い古い寒い處であつた。『左樣此校の特徴ですか、……』先生はそろ〳〵御自慢の火蓋を切らうとなさる。『先づ體育が盛ですなア……どの級にも毎日一時間づゝ體操があります。大宮を六里歩かせたなんては例がありますまい。それから面白いのは此學校から音樂家を多く出して居る事です。次は英學塾へ行く人が非常に多い事です。音樂家では、學習院教授の吉川やま子女史を始めとし、川久保みすゞ、大島いま、柳兼子、園部ふさ、花島秀子、川上、岩田なんて、數へて來れば隨分あります。別段これは音樂を奬勵する譯ではありませんが、始めの人がやつて見て成功し、結果がよいと自然後つぎが出るのです。

音樂教室と學生

ピヤノの左端に立てるは同校の音樂教師鈴木のぶ子女史

▲學生にはなるべく自習をさせたいといふ主義で、自習の時間を一時間おいてあります。御覧の通り質素です。お上品なとゝいふ事は望まれませんが、卒業後も生活にぴつたりと合ふ樣に導きたいと思つて居ます。當校では明治天皇の御大葬の日を慈善日と定め、生徒等は相集つて狀袋貼りやら、かん袋貼り、或は又輸出向の人形の着物を縫つたり致します。齒磨粉やインクをも拵へます。此樣にして勤勞を重んずる習慣を養つて居ますが、どうも寄宿舍がある譯ではありませんから、さう一から十迄見通せるものではありません。

▲も一つの特徴としては、卒業生がこれ程に活躍して居るのは珍しいことです。年末に開く安物市、又は慈善の音樂會等、着々として卒業生が働いて居ります。』記者はしんみりとした先生の調子に引込まれて、ぢつと聽き入つて居た。

▲時間の鐘が鳴つたらしい、お下げの生徒が肩を連ねて出て來る、先生の俤は職員室の中へと消えた。應接間の壁には、卒業生の澤山な寫眞が掲げてあつた其中に自習時間の樣子も出てゐた。中等の學校としては、最も古い歷史を持つた此の校に學ぶ現八百の學生は、きつと古い卒業生の印象を受けて居るに違ひない。女流作家として定評ある田村とし子女史あり、文筆に志す人、音樂に趣く人、語學に走る人樣々に、古く汚い校舍に、温いふつくりとした、懷しい印象を持たされて、記者は風埃の巷の中へ辭し去つた。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

消息

南洋の家より

佛 支那安南　高月千代子

▲御地はもうどんなにかお寒い事でせう。朝夕霜が立つ頃なのでせう。こちらは相變らず樹木が青々として、今盛んに新芽をふいてゐるのもあれば、赤い花を咲きつゞけて居る彼のブーケンベリアや狸々木なんかゞ、此の頃目についてます。でも中には紅葉し落葉して居るのもあつて、こゝトンキンの秋景色もなか〳〵奇麗です。只今公園には菊花、コスモス、ダリヤなんぞが植ゑられて居ます。菊花はこちらではお正月の花なので、大輪な美事なのがあります。

▲近頃日本からの南洋視察者が盛んで、其の途次當地へも立寄られ、最近農商務省、遞信省、臺灣總督府からなども見え、内地の名ある實業家なども見えました。此の夏は神戸高商の海外修學旅行者中の二名が當地に見えまして、約一ヶ月間私方に滞在されました。最近の御誌に見えた上海同文書院の學生さん五名も、一夜お出でになりました。かうした旅行者中には、是非日本食を馳走して呉れと云はるゝ向もあります。それは無論喜んで致して居ります。こんな譯でボーイやコックが居つても日本料理を知つて居るではなし、南洋の家のマダムも中々暇ではないのです。

▲それから近頃面白い實驗をした事をお知らせ申しませう。それは良人が一月以來腎臓病でとう〳〵七月半まではか〳〵しくありませんでした。日本から斯病の妙藥と云はるゝ西瓜糖を澤山に取寄せて服用しましたが、少しは効能が見えても、大した頼りにもなりませんでした。折柄七月半ば、當地名産のパインナップルにありついたのです。實は飲食物の影響のおそろしい斯病にとつて、パインナップルなどは善いものやら惡いものやらと心配しながら頂いたのですすると其の翌日から尿の濁りがすつかり取れたのには驚きました。それ以來三度の食後これを續くる事一ヶ月半、この果物のある間、盛んに〳〵頂きました。良藥口に苦しと申しますが、世には甘い妙藥もあつたものと、獨り病人のみならず、家内の者までほく〳〵して頂きました。それ以來斯病は全く根治の有様です。西瓜糖の妙藥は世に知られて居るやうですが、パインナップルはまだ知られて居らぬやうに思はれますから、私共の實驗をお知らせ申す事も、或は人樣のお爲にもならうかと存じてこゝに認めました。

▲主方でに日本人はこの頃、外國語學校出の人達迄、皆赤十の樣に成つて安南語を勉强して居ます。けれども私丈けはまだ駄目です。言葉はほんとうに駄目ですけれども勉强するつもりでは居ります。たゞ安南語は少々上手になり、日常の買物位は獨りでうまく出來ます。それでちよい〳〵市場へも出かけます。

▲こちらは今、暑からず寒からず、ほんとうによい時候です。しかも毎日晴天續きで、氣持ちのよい事、お話の外です。昨今の氣温は華氏六十五六度乃至七十度なんです。私共はこの時期を利用して、日曜の午後には一家揃つて必ず郊外散策を試みます。その折のお伴には必ずおむすび。おすしに梅干なんです。

後略（十二月十一日）

修業式を濟ませて

三角鍚子

終業式をすませて漸く我が身になり、急に歳暮の感にうたれ申候。社會を相手に御奮闘の御身、切に〳〵御自愛を祈り、ます〳〵今後の御發展を祈り居候

只何となき歳末の感、もらするよしなく、いたづらに冬の日影をながめ居候。

殘る日は片手に足らず我心いかに清めて初日迎へん

數へ子の前にぬかづき詫びぬべき數多をもちて今年も暮れぬ

水底に眞珠を思ひ大空に月を仰げど力およばず　（十二月廿四日）

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

米國都會の市場を見て

日本にも此種の設置を望みたい

松原まさ代子

まさ代子夫人は、良人松原傳吉氏と共に、最近十年間米國に生活された方であります。傳吉氏は米國にても、歸朝後も新聞記者として活躍せられて居り、夫人も常に社會問題に心を潜めて居ります。夫人は青山女學院の出身であります。

此頃二三の雜誌で『都會生活と市場の必要』に就いて論ぜられた名士方の御意見を散見しましたが、私は米國の各都市で實地見聞した、市場の營業振り及經營方法に關し、簡單に申し上げたいと思ひます。

□食品の百貨店

米國では人口一二萬以上の都會になると、必ず市立の市場が設けられ、二三十萬以上四五十萬の大都會になると、市立の市場以外、五六個所乃至十數ヶ所の私立市場が設けられてあり、各種野菜を始め魚類、肉類、鷄卵、其他有らゆる食品は、悉く此市場内で調達されるのであります。歐米のグロサリーは日本の八百屋とは異り各種の食品や荒物類を漏れなく網羅して居ますが、此市場は更に其大規模なもので、つまり食品類の百貨店とも稱すべきものでありますが、殊に其特色は生産者が直接小賣をなし、又は仲買人の手を經ずして、生産者の委托販賣をなすと云ふ點にあるのです。

□武雷安氏と赤大根

此マーケットは朝七時から午後五時迄が營業時間で、日曜は全部休業の代り、土曜日の夜は十一時迄店を開いて居ますが、其お客は上流の貴婦人から、貧民窟の細君連に至る迄玉石混淆千客萬來の壯觀を呈し、殊に千萬圓長者の夫人や、社交界を切つて廻す貴婦人連が、態々自働車を驅つて、毎朝野菜物の買入れに來られると云ふ事は、日本では到底見られぬ圖であります。即ち是等上流の人々のためには、新鮮の食品を求めるために、マーケットが是非必要の機關であり、貧民窟の細君連のためには、安價な食品が購入さるゝと云ふ上から、市場は是非なければならぬ機關なのです。前國務卿ブライアン氏は何よりの好物がラデス(赤色球狀の二十日大根)だと云ふので、同氏か若しくは同夫人は、夏になると毎朝小さな籠を提げて、必ずマーケットに姿を現はすと云ふ事です。

□市場の營業振り

次ぎに市場の營業振りを申せば、大體は古代羅馬や希臘時代の繪にある大道商ひと同樣であつて、或る區劃内の道路の左右兩側に、疊二枚程の卓子を並べ、是に各自の生産品たるレタスとか、人參、大根、豌豆等有らゆる野菜を陳列し、お客の買上げを待ち受けるのですが、此處で商賣をするものは單に生産者丈けと限られてあり、百姓以外の仲買人などは店を張る事を禁ぜられてあります。夫れで此處に店を張る近郊の百姓等は、道の遠近により夜中頃から、各種の生産品を荷馬車に滿載して此市場に詰め懸けるのですが、位置の如何により商ひの上に非常の影響がありますから、市の二三吏員は特に市場懸りとして出勤して居り、毎朝市場の開かるゝ以前、全體の百姓達に籤引をさせ、商品を陳列する卓子は、毎日此籤の番號によつて決定されるのでありますが、卓子

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の位置は矢張入口に近い場所と、曲り角が一番に客足を引き、左側よりは右側の方が商賣が多いと云ふ事です。斯くて卓子の位置がよく、且つ生産物の品が良質であれば、一荷馬車の野菜物で一日に安々と二三百弗位の賣上げを得られるは、流石に金の多い國と言はねばなりません。尙其營業振りは、根が百姓の商賣故、何等の技巧も愛嬌もなく、極めて素朴な單純な商賣なのですが、是が却つて都會人士の信用を得、市内の主婦連は、往復十仙の電車賃を惜まずに、毎日此市場に買出しに出懸ける習慣となつてゐます。

□仲買人と市場

私立の市場は稍是と趣きを異にし、多くは生産者たる百姓からの委託販賣法を取り、建物も立派な建築物の中に、勸工場式の區劃を施して各種の食品を販賣して居ります。此私立マーケットは即ち家主なり其他の資本家なりが、一種の營利事業として經營し、場内一區劃の店々から月々幾千かの店賃を徴集して、是を經營して行くのであります。米國は勞働賃銀が高いと同樣に、仲買人の暴利を貪る事も世界隨一と稱せられ、生産者たる百姓の手から一封度五仙で買上げられた馬鈴薯が、一度仲買人の手を經て市内の小賣店に現はれると、其價格は既に二倍の十仙となつてると云ふ有樣で『米國の農業を亡すものは仲買人なり』と言はれてる程故、自然市場の必要も起り、從つて市場の繁昌を起す事となるのであります。日本は稍々事情が異つてるから、俄かに此制度の市場を設けても、其經營や維持法も同一には行くまいと思ひますが、東京の如き大都會には此種の市場が一二ケ所あつたなら、主婦達に取り非常の便利を與へ得る事と思はれます。

手帖から

大村嘉代子

おぶひ半纏

滅多に京坂地方に行つたことのない私が、先頃京坂地方に旅をして一番目についたのは、おぶひ半纏でした。

東京の半纏は、上から紐をかけて結びますが、大阪では、紐を用ゐません。袢纏の上まへと下まへの裾から一尺位上の處にくけた紐をつけて、丁度コートの樣な工合にして結びます。子供は半纏の下で紐おんぶをされて居るのです。恐らく半纏をいためぬ點に於て天下唯一でせう。

序におもひ出しましたが、靜岡地方では、必ずおぶひ半纏に四角なとも切れを、斜に菱形にして、ゐしきあてを表にあてます。これは積極的に半纏をいためぬ法と思はれます。

半襟のこと

今の女は、どんな人でも、半襟は半襟として作られたきれを半襟に用ゐて居ります。處が此の半襟といふきれは、極めて近來のもので、昔は特殊なきれではありませんでした。そればかりでなく、今の樣に殊に襟としてつけた部分が、襦袢にはなかつたのです。ただ男物の襟の樣にくけてあつた樣です。それは守貞漫稿に、半襟をかけた畫姿が出て居るのでも、わかります。半襟といふ特殊なきれを作り出したのは、天保以後の事です。守貞漫稿にも、天保安政頃になつて江戸はしぼり、京坂には更紗染の掛襟が始めて出來て、半襟と名づけると書いてあります。又同書に、「嘉永中に京坂婦人、襦袢の半襟の胸の兩邊、外口より見ゆる處に細小のしぼりあるを流布す。」と珍らしげに書いてあります。それ等を見ても、今私達のかけて居る所謂半襟は嘉永以後即ち七十年このかたの風俗といふとが判ります。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我は日の子なり

荒涼な天地を飾る正月

薄田斬雲

▲私は以前諸種の年中行事やら祝日や、其他種々の風俗習慣を凡て舊弊の殘骸と見て奇麗に一掃したいと思つたのですが、此頃では、大して不都合のない事若しくは社會の進運を阻害する虞れのない物は、凡て出來る丈け保存したいと考へる樣になりました。

▲以前の考は、建設のない無茶な破壞性であつたのです。小兒の如き淺薄な單純な考であつたのです。今は社會を觀察する眼が、多少なりとも複雜になり、含蓄が出來た樣なものです。人間は彼れも不要、是れも不要と一概に物を不要視すると、遂に無用の用といふ深遠な理想を失つて裸體な禽獸に退化して了ふのです。

▲出來る丈け、其の筈、此の筈さ、吉例賀例的の事を多くし、以て人生を豐富にし、樂みを多くする事が、處世の要訣です。假りにお正月のお祝だ不要だと言へば、不要な理論に終らし立てられます。併し理窟拔きの直感で、我々は、此の寒い冬枯れに、人間の意志を以て作り上げたお正月といふ、機嫌の好い花を咲かす事に甚だ幸福な次第で之に依つて、何となく樂しい伸びやかな心になり、滿目荒涼の天地を面白い風情に化する事が出來るのです。

▲此の意味で、正月の御年始禮なども結構です。殊に、私が氣に入つたのは、初日の出を拜む習慣です。何時とて同じ日の出ながら、特に改まつた純眞な心持になつて、透明な冬空の、朝の日の出を拜するといふ事は、兎に角好い氣持です。

▲元來我々は、日の子です。日本國「天照皇」「天の岩戸」「日の丸の旗」など、凡て之れ日輪の表象です。我國は日輪の國です昔、埃及のタレスといふ男は、萬物は水から出來ると說いたさうですが、之は、ナイル河の多量な水を見、其の氾濫の爲めに下埃及全體が一面の湖水と變じ、其の平野は肥料を與へずして、最も豐饒な穀を產した所から、遂に、水の威力を讃嘆して萬物が水から出來るといふ一種の信仰を與へられたのでせう。

▲此の意味に於て、私は日本は日の國で、我々は日の子であるといふ一種の感情に包まれて居ます。哲理上、然う思索するのではないが、感情の上で、然う想はざるを得ないのです。平常さても、私は、朝目を覺まして、雨戸の隙から日光が紅く障子に差して居るのを見ると、何とも知れぬ希望に動かされて胸が躍るのです。

▲元來東洋には、日輪を拜する思想が西洋に比して强いやうです。西洋人が、所謂東方と稱する波斯にも、ダリヤス王、希臘を討たんとして、ヘレスポンド海峽を渡る日の朝、早起・齋戒・沐浴、大野に登る旭日を拜して

十二

戰勝を祈つたと言はれ、埃及にも日の神あり、更に東して、印度には、西方の極樂淨土說があります。私は夕陽西に沈まんとして、金色の雲が幾條となく棚曳く景色を眺めると、しんみりした心持になり、あの日輪の沒して行く處には、大自在力を有つた別天地が在る樣に思はれるのです。西方淨土說も、日輪の沈み行く陸の際を殘惜しむ心持から來たもので、日輪の大威力に憧憬する一種の神秘感です。

▲冬の冴えた空の、而かも朝の淸い大氣を吸つて、高い處から旭日の堂々と登るを拜する氣持は、充實した力强い感じです。冬の登山が出來るなら、私は、富士山の頂から東瀛の水を離るゝ眞紅色の盆大の旭日を眺めたい。

私は天空に棧橋を架けた樣な地勢を爲す十國峠の端に立つて何等遮ぎる物もない茫々たる神代ながらの風に吹かれながら、初日の出を拜したい。其の刹那化して大理石像になりたい。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春の遊嬉
スティック、ボール

日本女子大學校教授 木内愛子

□室内でも出來る

ぽか〳〵と太陽の暖かな日に戸外の廣い平らな處ですればこの上ない面白い遊戯のスティック、ボールは、室内で行つても可成りよく出來ます。勿論少し活潑に騷がしくなる事は、お許し下さらなければなりません。

□先づ用意を

先づ六人でしやうとする時には、各自手に手に二尺か三尺位の棒を持ちます。そこで一人は鬼として退いて居り、あとの五人は輪形に立ち並び、足の前に、小さい輪を一つ宛置きます。眞中に護謨毬を置き、その毬の下に皆の棒の先きを入れて、右手を下にし、左手を上にして、棒を持ちます。これで用意がすつかり出來ました。

□遊び方

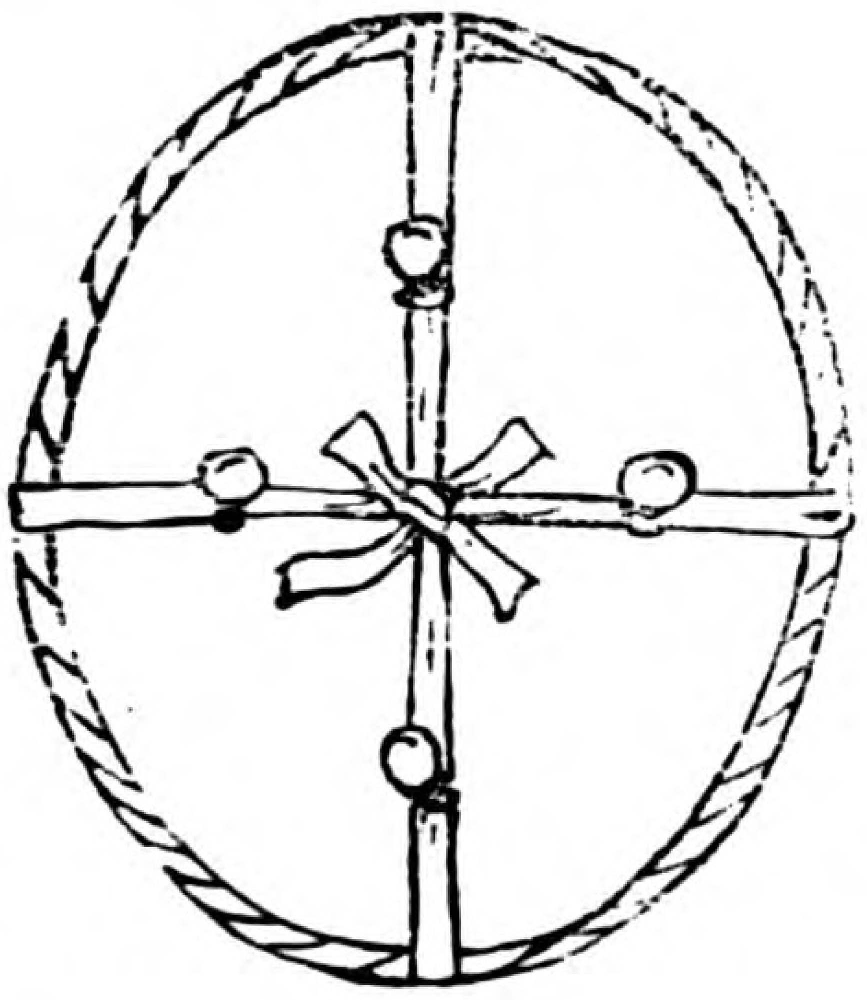
次に「一！二！三！」の號令と共に、棒の先きで毬を上げます。と同時に鬼は棒で人と人との間を通して、毬を外に出さうとします。外の人は毬を出させまいとして内に轉がします。もしも夢中になつたり、ぼんやりしたりして、自分の前にある輪をお留守にして居る時には、隣りの人も、鬼も其輪を取ることが出來、取られた人は鬼になります。鬼がうまく毬を外に出した場合には、毬の通つた右側の人が、鬼に輪を讓つて、自身が鬼になりますし、然し左でも左でも、毬を轉がし返さうとして、受け損つた場合には、其の人が鬼になります。

＊　＊　＊

これは十人か十四五人でするのが、一番面白く出來ます。なほ手にする棒が短かければ、身體は餘計に曲り、長ければ左程曲げずに出來ます。輪を取り合ふのは、成るべく場所を動いて興味を添えたい爲めです。

母の工夫した玩具（一）
鈴の輪

これは私が田舍に居つて、子供の玩具に不自由した時に、考へたものです。



剝木で刺繍の枠のやうに巾三四分直徑三四寸のものを作ります。これをリボンで巻くと美くしいのですが、高價につきますから、何か子供が、甜めても構はぬやうな奇麗な切れで巻きます。これに圖のやうに鈴を通したリボンを十文字にかけ枠に當る所を絲で止て、動かぬやうにして置きます。鈴の穴が小さくてリボンの通らぬ時は、ボタンの穴かゞりのやうに別に適宜に紐通しを拵らへます。初め鈴は枠に添つて付けましたが、それでは子供が口に入れる恐れがあつていけません。これならば、甜めても、危なげなく、これを持つて轉んでも、丸いので何處も打つ氣遣ひなく店頭の毀れ易い玩具より、持ちもよくて、得用です。私はこれを宅の子供斗りでなく、幾つとなく拵らへて、お子様にあげましたが何れも喜ばれました。それで都會住ひになてつても、常にこれを作つて與て居りますが子供は喜んで振つて遊びます。

（カンドレット恒子）

＊　＊　＊

此の種の御工夫を次々揭げたいと思ひます。御投稿を歡迎いたします。記者

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寒中の水

水浴は絶對に避けよ

女●藤井孝子

□水道の無い時代の事

寒中の水が尊いものにされた時代は、水道のない井戸水の時代であつたからです。井戸水には種々の混り物があり、且つ黴菌も居りませうが、強烈な寒さの爲めに黴菌が死んだ寒中の水は、漬物をしても、餅を搗いても、もしくは飲み水にしても比較的よかつたのであり、且つ地熱をたゝへた水は外の寒冷にひきかへ温かで所謂湯氣をたてゝ居りましたから、水を浴びてもさう堪へられなくはなかつたのであります。然し今日都會で使ふ水道の水は、いつでも寒中の水よりもつと純粹になつて居りますから、則ち此の寒中のものを、特別によい水とする必要はありますまい。その上鐵管を通つて來る水道の水は、外氣同様寒さと共に冷たさが勝つて居りますから、かういふ水での水浴は、餘り褒めたものではありますまい。また水を飲めば、通じがよくなるとか申して、無理に水を飲みますが、必要があればこそ飲み度くなるのでありますのに、要求もなしに飲んだとて何の役にも立ちますまい。

□過酷の身體の取扱ひ

なほ克己の精神を養ふ爲め、皮膚を強くする爲めと申して、水浴をなさる方がありますが、冷水磨擦や水を身體に注ける事は、反射作用で、血液の循環をすゝめますが、水風呂に於ては、害あつて益のないものであります。即ち冷水をかけた時のやうに、水がさつと皮膚を過ぎ去るのでなく非常に體温を奪ふので却つて循環が惡るくなります。克己の精神を養ふ爲めであつても、今日のやうに頭腦を使ふ世の中ではかうして身體を虐待する事は、少し過酷であると思はれます。

□腸胃を冷さぬ事

元來腸胃は骨といふ保護するものがないので、絶對に冷さぬ方がよいのであります。それ故に夏の海水浴でも、呼吸器の方にはよいかも知れませぬが、腸胃の爲めには有害であります。海水浴を完全に行はうとならば、海水に入つた後、腸胃丈けを再び暖める必要があります。腸胃の弱い人は、海水浴は、斷然思ひ止まらなければなりません。冷たい冬にあつては、腸胃を温めるやうに心掛ける事は、勿論であり、まだ軟弱の身體の子供は、一層この注意を怠りたくないものであります。

お化粧問答

問　年始の廻禮に一日外出して居る時なぞは、化粧道具入にはどんなものを入れて參るが宜しうございますか。

（小石川　[illegible]子）

答　先づお化粧直しさして天下一品の稱あるクラブ紙白粉一冊さ、お化粧を引立てるクラブ粉白粉一包さ、外に一番よくきくアレ止め兼用のお化粧下クラブ美身クリームの小瓶を御携帯なされば、御外出先でも直にお化粧直しが出來てお化粧の崩れる御心配はございません。尚又羽二重の袋入になつて居るクラブ打粉白粉はお顔直しに至極重寶でございます。

問　洋風のお化粧法と云ふ事が、近頃新聞や雜誌に度々見えますが、どんなお化粧法ですか。お教へを

（[illegible]町　久子）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

料理

雑煮のあと
茶漬の菜に
櫻井ちか子

口雑魚煮　鍋にミリンと醤油とを等分にし、砂糖を加へ、煮たてゝひた〳〵位のつゆにして、貝でも魚でも入れ、蓮や重詰の餘り物を入れていたゞけば温かくさつぱりしてよいものです。

口棒鱈と昆布の甘煮　鹽鱈の普通の切味を四つに切り、茹でゝ味淋、醤油、鰹節して味をつけからりと煮ます。一方に獨活の太いのを撰んで、ころばし切りに切り暫く水につけてあげ、醤油、砂糖、鰹節にて味をつけたものを添へて出します。鱈は冷めた方よく、獨活は煮たてがようございます。

口牛蒡のから煮　牛蒡を短冊切りに切り、灰汁を出して水を切り、だし雑魚を牛蒡の量の三分の一位入れ、水から醤油を七分位入れてからりと煮れば、さつぱりとして、味がようございます。

口牛蒡の唐辛子煮　太い牛蒡を五分位に切り、一本につき二本位の唐辛子を入れ、よく茹でゝ軟かくなつた時水をしたみ、醤油と砂糖でよく煮こみます。

口獨活の胡麻味噌和え　獨活を茹でゝころばし切にし、胡麻に味噌を入れて磨り、水か味淋を少し入れてなほ磨り、これで茹でた獨活を和えます。

口平目の味噌燒き　平目を薄く切つて白燒きにし、田樂味噌のやうに味噌して一寸炙つていたゞきます。

口湯葉甘煮　湯葉を濡布巾に包み、醤油、砂糖で鹹甘く味をつけます。

口高野豆腐　初め重曹か奇麗な灰をかけ、熱い湯をかけ、暫く置いて軟かくなつた時、清水に移して、度々手にて握りながら洒らし、味淋と醤油にてつゆを作り、豆腐のうく位入れてよく煮こみますと、上品な味のよいものが出來ます。

口昆布の佃煮　昆布を火鉢の上などにひろげて、手にて砂をこすつてとり、鋏で八分に五分位の短冊形に切り、初めから醤油と水とを半々にして煮ます。水を引いたらば、幾度でも水と醤油をさせば、味は一層よくなります。かうして煮たのは、極く軟かになりますが、もし少し歯ごたへのある方がよいと思ふ時は、初めに一寸水に漬けるのです。但し長く漬けると、旨味が抜けます。

子供の智慧

鳥屋の隣りに越せ

三郎さん(六歳)はお婆さんの家に來て、頻りに引越しを勧めます。「何處に越すの」と云へば、「鳥屋の隣りにね」と申します。小鳥屋の好きな三郎さんは、道々彼方此方の小鳥屋の前に立つては久しく見入つて居ますので、其の隣りに家があつたら、どんなに幸福だらうと思つたのでせう。

答　洋風化粧と申しますと、つまり練白粉を使はぬお化粧法なので、先づクラブ洗粉で襟から顔をよく洗ひ、一番よくきくアレ止め兼用の美身料クラブ美身クリームを襟から顔へかけ指先で能く擦込み、乾いた柔かなタオルで夫れを拭取つた後、最新式の美粧用粉白粉として近來上流社會に非常な好評を博して居りまするクラブタルカン、(又たはクラブ粉白粉)をポットで襟から順に顔へと押加減に二重に刷付け、お顔にホンノリと櫻色の健康色を出すクラブ頬紅(又たはクラブ肉色粉白粉)を目の下から頬へかけて薄く刷付けますと高尚で而かも清新な美しい洋風化粧が出來上ります。クラブタルカンは最新佛國式の美粧用粉白粉で他に類のない逸品でございますので、彼の有名な「お松茶屋」の主人公パーカー夫人の如きも、かゝる進歩した化粧品の日本にある事を驚嘆され、流石に日本名物の名に背かないといふので、日々クラブ化粧品のみを愛用されて居ります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

日の神の輦

（上）

花子

日の神アポロの息子フェーソンは、お母様と一緒に下界に住んで居りましたが、流石は日の神の子供丈けに何にかけても一番で、神々の子供達の中で、此のフェーソンの右に出る者はありませんでした。餘り強いので皆が妬みまして、色々と憎らしいことを言ひましたがさういふ時フェーソンはいつでもお父様の御殿のある天の方を向いて、ヂーッと我慢して居りました。

段々に増長して來た外の子供達は、とう〳〵どうしても承知の出來ない事を言ひ立てました

「ヤーイ〳〵、フェーソンの虚言つきやい……あんな者が日の神の息子なもんかい。ヤーイ〳〵虚言つき奴！」

とからはやし立てたのです。

これには我慢して居られません。口惜しくて〳〵お腹の中は煮え返りさう！今迄何と言はれても何だ、僕はお前達のやうな小さな神々の子ぢやないぞ！アポロの息子だぞと、心の中ではウンと威張つて居たのですが、今度は言ふ事もあらうに其のアポロの子ではないなんぞとはやされたのですから、堪忍袋の紐が切れました。何とかして皆の鼻を明かせてやり度いものだと、其の晩は餘りよくも眠らずに考へ込んで仕舞ひました。全く〳〵口惜しかったものと見えます。

次の朝フェーソンは例の通り、外へ出て、一生懸命に上の方を向いてお父様が黄金の輦に乘つて御出掛になるのを眺めて居りました。

「さうだ！それがいゝ。さうしたら必つと皆吃驚して、二度とあんな失敬な事は言はないだらう。さうしやう。それがいゝ」

何を考へ付いたか、大層元氣よくお母様の所へ飛んで行きました。

「母様、僕お父様の御殿へ行き度くなつたの。行つてもいゝでせう？」

「いゝとも〳〵。坊はほんとにお父様が好きだね。」

十六

早速其の夕方フェーソンは「日の出」のお國へ出かけました。お父様の御殿の黄金の柱が見える、一番高いお山の頂上へ着く迄は、一寸も休まずに走りました。

此處まで來てホッと一息ついて、それから少し足をゆるめました。金色の髮の毛がシト〳〵に汗ばんで、奇麗な額にベットりと張り付きますのを、うるさゝうにかき上げ〳〵進んで行きますと、其の中にお父様のお姿が見えて來ました。日の神アポロは紫の衣をつけて、ダイアモンドで鏤めた玉座にドッシリと坐つてゐらつしやいます。其の周圍には年月、日時、四季といふやうな御家來達がズラリと居ならんでをります。其の眩しい事と言つたら、とても眞正面には目が向けられません。フェーソンは手で光を除け乍ら眺めて居りますと、やがてそれに氣が付いた日の神アポロは、キラ〳〵輝いた王冠を頭からお取り

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

になつて、
「ホウ、坊か、よく來た　よく來た。さあ、もつと近くへ寄つたがいゝ。」と仰いました。
王冠を取つて下さいましたので、大分眩しいのが減つて目が樂になりました。
フェートンは目をこすり〳〵進んで行つて、
「お父様、御機嫌宜う！僕は確かに自分がお父様の息子だといふ證據を頂きに來たんです。」
日の神は可愛くて堪らないと言ふやうに、フェートンを抱きしめまして、
「俺の子だといふ證據ぢやと？かうして可愛がるのが何よりの證據ぢやがな。未だ外に欲しいといふのなら何でもお前の願を言ふが宜い必ず叶へてやるわ。」
「それぢやお父様、どうか僕を今日一日お父様の代りに、あの日の車に乘せて出して下さい。さうすりや、僕の友達は皆僕が父様の子だつていふ事を知つて、これから決して失敬な事を言つたり、爲たりしなくなります。ね、お父様、どうか乘せて下さい。」
之には日の神も弱りましたけれども初の約束があるのですから、否とは言へません。
「コレ坊、よく考へて御覧。あの車に附いて居る馬は、俺の腕でさへ時々は力負けがする位だ。あの馬で空を走るといふのは、未だ〳〵お前には出來ない。それに道が又大變な道ぢや。初の險しい道をやう〳〵通り越して上つて行くと、其の高い事、俺でさへ下界を見下すと目が眩みさうぢや。それから又終の方の坂ぢやが、之が途方もなく急で、一寸でも手綱を緩めたが最後眞倒に落つこちるのぢや。坊、どうぢや？それでも乘り度いか？」

話のたね

記者

□馬石の話

昔から語り傳へられた馬の話は澤山にあります。その中でも名高いのは、鹽原多助の馬、佐々木が乘つた磨墨、梶原の乘つた池月、山内一豐の妻が購うた名馬、その他數へたら澤山ありませうが、皆大抵、恩を知つた、情を知つた人間に近いものとしてかたり傳へられて居ります。これ等の話の中で、一番人間らしい、否人間の中でも並の人以上の人間に近い馬の話があります。それは阿波國勝浦にある馬石の話です。
宇治川の先陣に佐々木にまけた梶原の馬の池月は、磨墨にまけたのを非常にくやしがつて、とう〳〵阿波國勝浦で自殺しました。するとその亡骸は石となつて其處を動かなかつたといひます。勝浦の人は、それを馬石とよんだとかたりつたへて居ります。

□鞄を　いて年を知るエスキモー人

グリンランドといふこの世界の北のはてには小さいエスキモー人が住んでゐます。その國には字も無ければ本もありません。けれど面白いことには、一つの鞄の中をのぞくと自分の年を話す事が出來る。といふのはエスキモー人の家に子供が生れると直ぐ、一生持つやうにと親達は可愛子の爲毛革の鞄を一つやります。そして毎年太陽の光りが、寒い長いグリンランドの夜について來ると、その小鞄には一つの骨が入れられる。だから鞄の中を覗いて若し七つの骨が入つてゐたら、其の鞄の持主は七歳である事が判るのです。

* *

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（一）

渡邊たみ子

精さん、隨分長い事御無沙汰致しました。大正二年の秋、良人と二人の名で鹽原から紅葉の繪葉書をさし上げてから一度も御便りしなかつたのですものね。だけど御互樣なのですから私御ゆるしをなど丶御詫びは申し上げませんよ。

明けて去年の暮れ、露西亞から御歸りになつた松野少佐が今朝程御年始に來て下さいました。そして貴方の御傳言を聞かせて下すつたので御座います。精さん、私の驚き、喜び、まあどんなであつたと思し召して？

だけどまあ何と云ふあつけない御言葉でせう、たゞ「宜しくつて」、それから「御主人やお子樣を御大切に」って。あゝ本當に只これつきりなのでせうか、若しや松野さんが御忘れになつたのではないでせうか。お別れしてから五年間只一葉の端書さへも下さらないあの精さん、ほんの赤ん坊の時分から仲よしのお友達だつた精さんとして、これが普通の御言葉なのかしらと、私は深く考へさせられたので御座います。

考へても〳〵私は判然とわかりはしないのです。わからう筈もありませんわねえ、お友達とは云ひながら貴方は男、私は女名々全くちがつた世界に住んで別々の道を歩いて居るのですもの。小さい頃、貴方が笑へば私も笑ひ、私が泣けば貴方も悲しんで下すつた時分とは、すつかりお互に變つたのですからさうは云ふものゝ私は矢張り嬉しいのです。歐洲戰爭の始まつて間もなく、伯林を立ち退いて何處かへ行かれたと云ふ噂を伺つた切り四年の間と云ふものは全く御樣子の知れなかつた貴方の事が今始めて分明つたのですもの、私は飛び立つほどの氣持ちでした。

そして此の喜びを分ける良人の居らないのが殘念で堪らないので御座います。

松野さんは貴方の御身の上に就いて餘り委しくは御存じないやうでした。露都から浦鹽へ向ふ汽車の中で僅か一晝夜乘り合せたと云ふばかしですから、私が知り度いと思ふ丈の事を御承知でないのは御尤の事ですわね。

「彼方の大學を卒業して、自分で働きながら動植物の研究をして居られるさうです。其の

十八

時も恰度寒帯地方の動植物を研べる爲に西伯利亞の北の何とか云ふ寒い地方へ行かれる途だつたのです。何しろ彼の騷動の露西亞に居て、冷然として學問の研究をして居られるのは全く偉いものです。」

から伺つて私は嬉しいとも悲しいとも云ひやうのない、一種の寂しいやうな感じがするので御座いました。

「此方へ御歸りになるやうな御話しは御座いませんでしたか」

「さア、僕もそれを聞きましたがね、何とも云はずに只笑つて居ました。どうも歸りさうな樣子は見えませんでしたよ。」

彼方で奥樣でも御持ちになつたんぢやありませんか。」

「いや、そんな事はないやうです。其の事は別に聞いた譯ぢやありませんが、見ただけでも毛唐の妻君を持つてるかどうかは分りませアね。」

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「そんなら何故御歸りにならないのでせう、御兩親も、御兄弟もいらつしやるのに。」

「其所です、奥さん、僕ちつと心當りがあるんですがね。」

「どんな？」

松野さんは急にニコ〳〵笑つて

「何、僕の想像だけです。想像を話したつて下らないから止しませう。ですが奥さん、一體あの人とはどう云ふ關係が御ありですか御親戚でもあるんですか。」

「あの方は何と仰言いまして？」

「僕も聞かないから別に何とも云ひませんでした。始めはね、僕が海軍士官だと云ふので、それでは富士川と云ふものを知つてやしないかと云ふのが話しの序緒なんです。知つてるとも〳〵江田島時代から兄弟同様の間柄だと云つたら、園子さんは幸福に暮らしてるかと聞かれました。無論幸福だ、琴瑟相和して家庭の圓滿な事は友人間の美望の的となつてる位だ―」

「あらいやだ。」

「眞實ぢやありませんか。美人で、學問が出來て、温和しくつて、面白くつて、交際上手で、世帶持ちで……」

「おや〳〵大變です事、それは誰方の事？」

「富士川夫人の事です。」

「ま、人を、そんなに侮辱遊ばすものぢやありませんよ。」

「直言憚らざるは僕の天性です。奥さん、僕は思つた通りの事を香村君に話したゞけです。」

「何も御馳走が御座いませんから、其樣事仰言つても駄目。」

「御馳走は富士川が歸るまで御預けして置きませう。所で奥さん、僕大に雄辯を振つて、貴女の提灯持ちに夢中になつてるとですね、ふつと氣が付いて香村君を見ると、眼を瞑ぢて、手を胸に組んで默つて下を向いて居るぢやありませんか。馬鹿々々しい、居眠りしてるとは怪しからん、失敬な奴ぢやと僕大に腹が立つたのです。」

「ホヽ、香村さんにも似合はない居眠りするなんて隨分ですわねえ。」

「それで僕、オイ、コラ、人に喋らして置いて居眠りなぞするとは承知せんぞ」

「と仰言つたのですか。」

「なに、さすがの僕でも初對面の人間にさうは云へやしません。此方の大將なんかだつたら、將に鐵拳進呈と出掛ける所だが」

「おゝ恐い事、」

「鐵拳の代理として此の爛々たる兩眼で、グッと睨み付けて遣つたんです。睨んだ所が向ふは下を向いてるから少しも利き目はありませんや。かれこれ十分ばかりも對戰して居ましたね。」

「居眠り相手の對戰ぢや張合がないぢや御座いませんか。」

「所がです、居眠りぢやないから驚きましたね。沈思默考、哲學者が宇宙の眞理でも考へるやうな態度なんです。奴、中々の美丈夫でせう、いゝ形でしたよ、高麗屋張りの……」

「お可愛さうに。役者あつかひにされちやお氣の毒ですわ。」

「面を上げて、大きな眼を開くと、俄に快活な調子で、君露西亞女の踊りは見ましたかと、斯うなんです。少々面喰ひましたね。」

「妙な方ね。」

「妙でせう、奥さん、それつきり、奥さんの話しは出やしないんです。」

斯う云つて松野さんは、私の顔を、凝と御覽になりました。

〰〰〰〰

十九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后宮御下賜金　皇后陛下には二十四日左の通り御下賜金の御沙汰がありました。

金七千五百圓　日本赤十字病院
金一千圓　東京市養育院
金一千圓　慈惠會醫院
金五百圓　福田會育兒院

□垠殿下の爲め祝宴　廿七八兩日霞ヶ關離宮に於て朝鮮李王世子殿下御成年式、少尉任官の祝宴開かれ各皇族御始め元老以下諸臣を召されました。垠殿下には御上京後正に十年に成られます。

□御朝拜の御裳捧持者　明大正七年一月元旦二日朝拜に際し、皇后陛下を始め各皇族妃殿下方の召させたまふ御大禮服御裳は、一丈餘り長く曳かせらるゝにより、學習院在學公子中、成績優等操行善良の者より選拔して、御裳を捧持せしめられます。今年も男爵吉川重國以下十九名が其の光榮ある御用を承りました。

◉第四十議會召集　第四十議會は十二月二十五日を以て東京に召集され、貴族院衆議院成立し、廿七日開院式が行はれました。

◉新宗秩寮總裁　特命全權大使侯爵井上勝之助氏は廿五日宗秩寮總裁に親任されました。

◉宮內官の異動　廿五日森林太郎博士が帝室博物館總長兼圖書頭に任ぜられ、前總長股野琢氏は宮中顧問官に任ぜられました。此外宮內官に大異動が行はれました。

◉露獨講和交涉開始　露國は未だ過激派の勢力の下にありまして、个所に反過激派との衝突を演じて居りますが、一方過激派政府と獨逸との休戰條約は既に締結されましたから、二十二日を以てブレスリトウスクに於て講和交涉が開始され、獨逸外務大臣キユールマンは其議長になつたと傳へられます。獨逸は交戰國全體が講和交涉に參列する事の望ましき事なりと聲明し、露獨双方より佛英伊米に勸誘する事に決定したとも報ぜられます。莫迦にしてゐた講和會議も、或は意想外に速く到來するかも知れません。

◉日進艦歸る　特別任務として大正五年十二月舞鶴を出動したる軍艦日進は一ヶ年目、四萬五千哩を蹴破して十二月二十二日無事佐世保に歸りました。

◉青山男逝く　久しく食道癌を病み、危篤を傳へられたる醫學博士青山胤通男爵は、數多の門下生が必死の看病により、意外に長く危篤の狀態を續けて居りましたが、二十三日午後四時五十四分遂に逝去されました。享年五十九。博士が我國醫界の第一人者であつた事は申す迄もありません。なほ博士の遺骸は、生前の希望に依り、廿四日夜帝大病理學解剖室にて長與又郎博士執刀の下に解剖されましたが、其結果博士の腦は千四百十瓦あり普通人より六十瓦多く、其發達の程も知られました病源は胃癌でありました。

◉山尾子爵逝く　元有栖川宮別當正二位勳一等子爵山尾庸三氏は廿一日腦溢血にて逝去、享年八十一。子は維新前丁髷姿で渡歐した故伊藤公、故井上侯と行を共にした人です。

◉羅特使の葬儀　客死せる羅馬尼特使ニコライ・クセノポール氏の葬儀は、二十日午後二時半ニコライ會堂にて行はれました。兩陛下よりは勅使及御使を差遣されました。

◉桐野炭礦爆發慘事　二十一日午後九時福岡縣鞍手郡宮田村桐野炭礦に於て、坑夫三百九十九名入坑中、瓦斯爆發を起し二百七十七名は慘死を遂げました。

◉校名變更に反對　國語學校は明年度から貿易殖民語學校と改稱されるといふに對し、古き名譽ある歷史を有する外國語學校の名稱の變更されるを悦ばぬ在校生徒は、十八日校名變更反對の決議をしました。而して二十二日陳情書を岡田文部大臣へ呈出しました。

◉博士連の貧民窟研究　廿一日より大會を開いた社會政策學會では第三日の廿三日朝から本所の細民窟を視察しました。柳澤伯、金井、添田、鹽澤、吉野桑田、橫手、高野の諸博士初め總員三十六名。

◉警視廳で細民調査　警視廳に於ては、細民の困窮せる者を救濟する目的の下に、細民一人に一ヶ月九圓一人を增す每に四圓增の割合を標準として、其の收入並に生活狀態の調査を開始しました。

◉井上知事の松飾廢止論　井上東京府知事は年來の松飾廢止論者で、昨年は家人に門松を立てるなと命じて置いた處、鼎子夫人が主人の留守中大々的に松飾りをしたので、知事は大層立腹されたさうです。知事の說に依ると全國の正月用松は一千七百萬本だ、之を止めれば山が賑つて洪水なども大分減じると云ふのであります。暮の十八日此問題に就き府の部長や課長數名相會して、知事の松飾り廢止に就て語り合つたが、結果贊成者は一人も無かつたといふ事です。

◉郵便貯金四億圓　大正五年末に於て、二億九千五百六十九萬餘圓、千四百八十萬二百四十二人であつた郵便貯金は、一年後の大正六年十二月十四日現在では四億千二百三十一萬餘圓、千六百八十萬六百一人となりました。即ち金額に於て四割、人員に於て一割三分の增加で昨年は國民一般から見て如何に好景氣であつたかゞ知れます。

◉銀貨圖案當選者　豫て大藏省に於て懸賞募集した銀貨模樣圖

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

案は、審査委員の審査を經て七千餘通中、一等（千圓）當選者東京美術學校圖案科三年生塚本閤治氏、二等（五百圓）當選者銀座の御木本眞珠店圖案部主任淵江寛氏、三等（二百圓）當選者宮内省技手小林福太郎氏でありました。

◉櫻楓會のバザー　物價騰貴の此の頃市場を開くが一番の急務と、先頃第一回の格安慈善市を開いた同會は、更に第二回を廿七日午前十時から四時迄、校庭に開き、おせち用の野菜、砂糖、蒲鉾、炭、下駄、足袋、紙、盆栽、玩具に至るまで、廉價に販賣いたしました。

個人消息

▲廣岡郁子　（久右衛門氏夫人）十二月十三日次女出產、鈴子と命名。

▲野口精子　「新女界」の編輯を藤澤貞雄氏に讓り、寄稿者となる。

▲久野ひさ子　此の程「兒童教養研究所」を辭し、橫濱なる家庭製作品奨勵會に入る。

編輯室より

▲掃き清められた編輯室に、初日の影を一杯に受けつゝ、先づ遙かに讀者の皆樣方の御祝福を祈り上げます。軒には鳩がクヽと鳴いて、平和な朝を讃きて顔に見えます、▲本號に揭載した永井博士の「戰爭と婦人」は、歳末の一方ならぬ御多忙の中に、親しく筆執つて下すつたものであります、浮き足の今年の新年には、特に心にしめたい警告でございます。▲谷洗馬氏は大の愛馬家で、また馬を繪くに特殊な技倆を持つて居らるゝ事は、嘗て本誌に揭げた事がありました。婦人に因ある馬をさて、馬上のジャンダークに得意の妙技を揮はれて、本誌に寄贈して下さいました。同氏の面白い馬の話と共に、必ず皆樣に多大の興趣を齎らすことゝ存じます。▲表紙畫及びカットは靑年畫家鈴木淳氏の筆であります。同氏は昨年の美術學校出身でありますが、在校當時から文展の選に入り、昨年も亦「秋近し」を出品して、宮内省御買上げの光榮を擔はれました。この表紙繪も御覽の通り誠に心地よい出來榮えでございます。▲なほ小說に「彼と彼女の心」―[illegible]の[illegible]でしたが、作者の都合で昨年中で打切り、本年は新作「手紙」を御紹介する事となりました。筆者の渡邊夫人は新渡戸博士の愛姪で、京都大學教授工學博士の夫人であられますが、常々文筆に嗜み深く、かくは遙々寄稿せられたのであります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（每週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（郵税共）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文には一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

謹賀新年

御所御召
西陣御召

日本橋區日本銀行前
田中彌御召店

廿一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

オキシナーローション

馥郁たる薫りは六月の薔薇の如く白粉下にも肌の營養にも無くてならぬ美身劑はこれ

發賣元
東京赤坂溜池
オキシナー商會

シンガー裁縫院

生徒募集

●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン専修
●毎月五日迄入學

歯科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地
歯科醫學士 大久保透

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新春の御慶目出度申納候
尚本年も不相變
御愛顧の程御願申候

御婚禮衣裳
調度御相談所

菅野田鶴子

東京麹町區
三番町五十番地

常食にも適當な

植物ミルク

六回分 拾貳錢
三十回分 五拾錢

▲蛋白質に富み消化を助けますから一ヶ月も續いて召し上がると見る〱お顏色がよくなります▲その上味がよいので客用としてお菓子兼用の飲み物になります

婦人週報社取次

和洋

裁縫講習録

共立女子職業學校教師
數氏及大家博士
文部省檢定委員
執筆

卒業一ヶ年
月謝僅に卅五錢
三ヶ月一圓・一年三圓六十錢
（美本毎號百六十頁）

自宅獨習生徒募集

和服裁縫科
小物及細工物科
洋服裁縫科
袋物科

■國民道德 ■教育學
■裁縫教授法 ■洗濯色染
▲檢定試驗問題解 ▲質疑應答等

■裁縫だつて學校で教へる通りに筆に現はせば獨習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。
■小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄教授す。
■完結の後は各科別に綴れば、それ〱立派な大部な書物となり、常に机上にありて教導す。
■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉強し、教科書無しに地理や歴史を習ふ樣な不便がなくなる。

內容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會は驚喜し一般家庭の歡迎如沸。先づ規則を見よ

東京神田今川小路
日本裁縫教育會
電話本局四六二二・振替東京三三〇七六

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の外
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番 六二番 五一六番

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後隨需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

宮崎葡萄液

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

宮内省御用達

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語専門私立 櫻井女塾
本郷區彌生町三番地（電話小石川二六九一番）

耳鼻咽喉科専門 大野醫院

（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科醫 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二二五七

東京至誠病院

家庭衛生講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聴又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二三一番）

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

伊達姿

だてすがた

定價本號に限り四十五錢郵税三錢

東京本郷講談社 振替東京二六六九

講談倶樂部

新年増刊

特別大懸賞募集!!

賞金賞品莫大提供

湯女の戀 旗本奴（新講談）藤田伊達雄

因果應報 成金（喜劇）曾我廼家五九郎

抱腹絶倒 寶の山（落語）柳家楠一夢

戀の侠客 江戸の相政（新講談）萩原星城

武門氣質 無垢の曠衣（新講談）須藤南翠

おか新士 ちょ馬入川から（新講談）井上劍花坊

力客 滋賀の浦波（新講談）高瀬文淵

大膽侠客 木村長門守（新講談）野州浪人

道中不敵奇難 身代り天神（新講談）都成蕉花

▼侠妓萬歳 ▼花枝さん ▼災害番付 ▼金鍬銀鎌 ▼風邪の神 ▼俄孝行

▼武士氣質 ▼女白浪 ▼賀狀番付 ▼地震易學 ▼鶯里梅夜 ▼九星運氣

男であったら（女優氣焔錄）

初瀬浪子 小原小春 東日出子 小林延子 中村歌扇 三好榮子

仁侠義骨 毘沙門小五郎（長篇新講談）…市村俗佛

侠骨商人 天野屋利兵衛（浪花節）桃中軒雲右衛門

苦心慘膽 大石廓の遊興（浪花節）桃中軒雲州

天下無双 強弓一萬石（漫畫講談）山田みのる

▼伊達姿刺靑模樣 ▼追分節と松前節 ▼伊達姿千歳粉粧 ▼神話傳說番付 ▼艶妓音丸の群 ▼伊達姿地唄競べ

夢現奇談 興義法師……海賀變哲

綠の淡舟 白鬼權三……大河内翠山

▼會心の笑▲

アレキサンダー大王が畫工に命じて自分の肖像畫を描かせた。それが大層好く出來てるのに滿足らしい顔をしない。畫工は怒つて、王の乘馬を牽いて來て、その肖像の前に立たせた。馬がそれを見ると、一聲高く嘶いたので、畫工はさも會心の笑を洩し

陛下、この馬の鑑識力は素晴らしいものでございますなア。といつて畫を携へて退席した。

▼演習の見物▲

陸軍の演習を見物してゐた爺が、鐵砲の音に驚いて後に立つてゐる老人の手に縋りつき

『御免下さいまし』あの一齊射擊で喫驚いたしたものですから』

老人、ほく〱喜んで

一什麼ぢやれ、この山を越えて、砲兵の大砲を擊つ所を見せませうかれ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御注文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

冷性の人は薬用人參を服用せよ

老年の人若くは病人又は虚弱の人にして、冬季身体冷え苦しむ人はホシ人參製劑を日常服用せよ。常に人參を服用する時は身体温り体温昂上して血液の循環を良好ならしめ、偶に全身の生理機能を旺盛になし、食慾を催進し、血液の増加を著しくし、精力を壯んならしむ。川うる事久しきに及べば漸次血液を精淨ならしむるの結果色を白くし皮膚の光澤を良くし、不老長壽百歳の老翁尚壯年の如くなるべし。

實驗上賞用せらるる人參製劑の適應症

神經衰弱＝ヒステリー＝精力減退＝貧血＝肺病
リウマチス＝子宮病血の道＝神經痛＝眩暈
營養不良＝老衰＝陰萎＝胃腸炎＝等に効あり

薬用人參撰擇の標準

人參を服用せんとする人の最も注意すべきは眞正純良なる朝鮮人參を得るにあり。近來諸種の人參製劑續出せし結果是を服用せんとする人あるも時に撰擇に迷はせ給ふ程なり。人參中最も信用あるは朝鮮總督府の管下たる開城産のものにして其効果も亦他に產するものに比し遙に優越す。されど往々不良なる類似品ありて純良なるものは極めて得難し。ホシ人參製劑は人參研究のオーソリチーにして朝鮮總督府顧問たる三宅博士が本場開城產の逸品中より更に優良のものを撰擇し是を化學的に精製せるものにして各種人參製劑中の最高權威なり。

人參の偉効に對する最近の實例

青森縣弘前市元寺町十九番地桃木全治氏は過般親しく感謝狀を寄せられて曰くホシ人參製劑を服用せられたるの結果強烈なる、神經衰弱を治し、剩へ僅々三ケ月にして其体重一貫六百九十匁の増加を見たり云々……是を以て見るも本劑が如何に偉効あるかを證明するに足るべし。

種類	
ホシ人參丸	廿錢 五十錢 一圓 二圓
ホシ人參錠	五十錢 一圓
ホシ人參末	五十錢 一圓 三圓 五圓
ホシ人參（流動）エキス	五十錢 一圓 三圓 五圓
ホシ人參（規那）葡萄酒	一圓五十錢
ホシ朝鮮人參（生）	一圓 二圓 五圓

東京京橋南傳馬町
電話京橋 一七八五
振替東京二〇五二二

星製藥株式會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料

御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包装を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生せず生れ作らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
御園四季の花
御園の露
御園の蕾
御園クレーム
御園香精
御園の橘
御園香油
御園齒磨
御園ルチゲン

本舖　伊東胡蝶園　●　發賣元　丸見屋商店

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社　電話番町四五六六番・振替東京三一一六六〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA